

社員中煙を暴言當稽察の丁度全般に失聞の策ア日常輩も懸念せり  
養育組員アリテ本邦の主張蕭山憲吉對全般ア對風丁冒其全般  
懶音廻の職所ある事が實當風の時此察對鐵板の上に掛けア本炭坑  
會員ア本實一處モ懶セニ效用空迫ア育含るる懶者疑定セビ其の幾  
名ハ其内體體不宗全教遷きる姑ア遠遠の越失災害等脊背懶鑑セ  
」ア無底外開於丁未セラ開延久本憂懶災甚則甚懶連繩ア丁ア陳  
良盈瞬間頃外開鐵を丁メア今樂災害の買却ア懶セムア其の細  
山福助「企業もア世主の難事也本樂災害甚則甚懶連繩ア丁ア陳  
手取重力困懶セル欲刺眼帶家セ而丁丁漁る懶鑑ア全資丁ア達役  
其の懶鑑セル處其國景並齊丁ア幾々幾種懶鑑の懶實急ア主導由代  
○勝利星日德中音峰氣炭山歎帶勿遂ア本樂災害甚則甚懶連繩ア  
ヘ忍ア財難セムセル處の視聽「童魚の風釣友ア漁業セヨリ又ム  
家々愚々ア暴氏懶時事也實覺幾懶者ア賦ヘ其夢の不諒又甚者戰

代理人  
財團協調會福岡出張所

代理人  
財團協調會福岡出張所

れ居る者なり又警務主任被告松尾隆喜は矢張暴行々爲の教唆常習  
者として而も其商科を有する強が奢たる事は前記暴行沙汰の間に  
於て自ら之を高言し如何にも關する事が誇りなるかの如き放言を  
したるに徴して明かなり情況斯の如きを以て今般告訴人が偶々些  
少なる一坑夫負傷の合理的解決に當りて斯る懶行々爲を宋然に豫  
防せんと只管善意を盡くして事に臨みたるにも拘らず理不盡にも  
殊更に事を構へて恭順なる仲介人を多人數威迫監禁中に殴打連激  
負傷せしめたるのみならず之を自己警務下の多數雇傭人等に威示  
教戒の具に供して誇負したるは明かに社會公安秩序正大の法道に  
悖るも蓋だしき者共なりと謂ふべし亦之等の惡性使用人を擁して  
公益企業の裏道を辿るやに聞及ぶ被告人全長藤炭坑主野上辰之助  
は業務上の代表者として尙又坑主以下各被告人幹部は其業務執行  
代理人としてのみでも責任は到底免れざる可し思料ナ而して告訴